

# 夢追い人

## 質の高い医療サービスを目指して

今月の夢追い人は、ひさしたかし整形外科クリニックの久さんにお話を伺いました。

### 大川での開院

ひさしたかし整形外科クリニックは、平成26年開院。整形外科の診療やリハビリテーションを主に行われているとのこと。

「一番多いのは、首・肩・腰・膝などの関節痛や神経痛。それから交通事故などによる外傷の治療。他にも痛風やリウ



医院の外観

### 院長 久尚史 さん

ひさしたかし整形外科クリニック

マチなど薬と併用で治療を行うこともあります。痛風は内科で診られる先生もいらつしゃいますが、痛風による関節痛で腫れてしまったり、注射を打たなければいけない方々もいますね」

か、そこを傷められる方も多いようです」  
年齢層も幅広く、小中学生の子どもさんから90代まで様々。  
「理学療法士のスタッフの中には、スポーツに詳しいものもいます。野球であれば野球肘の治療やリハビリに関して。その他のスポーツでも、治療やリハビリの他にフォームの修正などを含めた指導も行っています」

「夏や冬は気候の関係か、来院される方は減っていき、春や秋などの調子が上向きになり、外出しやすくなる時期によく来院されますね。診療を続けてきたなかで、患者様の動きにもそういう波があることがわかりました」

また先生ご自身は大川の出身ではなく、実は開院するまで、大川には縁もゆかりもなかったそうです。

来院される患者様の7割以上は大川市内の方とのこと。  
「一番多い症状は腰痛、その次が膝、肩、首の痛みを訴えられる方ですね。地域柄、家具を含め大きな荷物や重い荷物を持ち運ぶことが多いため

「当時は佐賀県武雄市で整形外科の勤務医として働いていました。もともと手術の対応が多いところで、若いときは手術のあとにまた手術といった生活をこなせるが、これからは難しくなると漠然と考えていました。そんなときに江頭エーザイの先代の会長を





スタッフの皆さんと

ご紹介いただいて、お会いし  
てすぐに意気投合しました。  
その場で開院の話になり、即  
決しましたね」  
先代と初めて会われたのが  
開院する前の年の12月のこと  
で、それから準備して翌年9  
月には開院されました。  
「とてもパワフルな方で、是  
非一緒にやろうと言ってくだ  
さいました。開院するまでも、  
したあとも、多方面でご支援  
ご協力をしていただきました  
ね。開院して半年で会長が亡  
くなられたので、なかなか恩  
返しが出来ず仕舞いだったの  
が心残りではありません」

### より良い医療とサービス

『口コミタイプシンドローム』  
よく耳にするようになった

にも力を入れられている久先  
生。クリニックでは、どういっ  
たことを行われているので  
しょうか？

「筋肉が固くなることにより、  
関節も悪くなってしまう、寝  
たきりになるような病態に  
なっていってしまう方もいま  
す。そういった方に対して、  
リハビリで筋肉をほぐして、  
寝たきりの予防と生活の改善  
を推進していますね」

医療保険でのリハビリ診療  
がメインになりますが、介護  
医療でのデイケアも実施され  
ているそうです。

「デイサービスのような丸一  
日いてもらうような施設はな  
いので、1〜2時間のリハビ  
リを行うデイケアを行ってい  
ます。寝たきりに近い方やど  
うにも思ったように体を動か  
せないという方には送迎も含  
めて行っています。こうして  
巡回して、この機会にリハビ  
リを始めてもらうことも重要  
じゃないかなと思っています」

高齢の方も多く利用される  
ため、強い筋力トレーニング  
よりも筋肉を解して柔軟性を  
出すようなリハビリ器具を多  
く取り入れてあるひさしたか  
し整形外科クリニック。

「筋肉の柔軟性を上げて、筋  
力訓練で筋肉を鍛えたり、腰  
回りの動きを良くしたり。他  
のクリニックと違うと思われ  
る部分はそこかなと思っています。  
ペースには限りがあるので、

なんでもかんでも取り入れる  
わけには行きませんが、より  
良い医療とよりよいサービス  
を追求しながら、機械に関し  
てもできるだけ新しいものや  
より効果あるものを取り入れ  
ていきたいと考えています。  
たまに新しい機械のデモン  
ストレーションを行ったりも  
していますね」

### 筑後地方で一番の医院に

より良いサービスを追求さ  
れている久先生。そんな先生  
の夢とは、なんでしょうか。

「スタッフともよく話してい  
ますが、まずは筑後で一番の  
クリニックになりたいですね。  
できるだけ手術を回避して、  
手術しない医院としては一番  
になりたいです。もちろん悪  
くなってしまうって手術をしな  
くてはならないという患者様  
もいらつしやいます。でも皆  
さん手術は嫌だと思うので、  
回避しながらも良くなる方法  
があるならば、是非寄り添っ  
て治療を行っていきたくい  
と思っています」

医療の質と提供するシステ  
ムも高め、患者様とも良い信  
頼関係を築いていきたいとお  
話されました。

「質とシステムをナンバーワ  
ンのものに作っていくのが夢  
であり目標ですね。今は医療  
保険の治療や介護保険の治療  
を行っています。今後は自  
由診療の範囲にも取組んでい

きたいと考えています。保険  
適用外の治療となるため、患  
者様の自費負担が大きくなり  
ますが、選択肢の一つとして  
準備はしたいですね。今は再  
生医療関連の申請も外行って  
います。ただ保険適用外の治療  
とはいえ、ものすごく治ると  
いうものはありません。も  
ちろん改善する方もいれば、  
正直改善しない方もいます。  
何度も繰り返し行えるように  
提供しやすい価格帯にしたり、  
今よく耳にするサブスクリ  
プションではありませんが、  
リーズナブルに、定額制で提  
供したりできるようになれた  
らなと思っています。昨年か  
ら審査に出していますが、な  
かなか認可が下りないのが  
厳しいのですが、今年中  
には患者様に選択頂けるよう  
な環境になるよう取組んでい  
ます」

また4月以降に大きく変わ  
られることもあるそうです。

「普段は月曜日から金曜日までを  
私が、土曜日を福岡大病院  
の整形外科の先生に来ていた  
だいて診療を行っています。  
今月以降は常勤でもうひとり  
先生に入ってもらえます。  
人員に少しゆとりが持てる関  
係もあり、今後は夕方診療を  
行っていく予定でもあります。  
これまでは18時までの受付で  
したが、仕事などの関係上ど  
うしても来れないという方も  
いらつしやいました。毎日と  
いうのはまだ難しいですが、

まずは月曜と金曜だけ19時半  
まで受付を行い、夕方や夜の  
診療、リハビリを行いたい  
と思っています。なかなか来れ  
ない方にもぜひ利用してい  
た  
だきたいですね」



デモンストレーションを行っているマシン



筋肉の柔軟性を高めるマシン